

小規模多機能ホーム福ちゃんの家

平成 29 年度 第 6 回 運営推進会議

開催日時 平成 30 年 3 月 10 (土) 14:00～

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様(欠席)	
下荒井地区民生委員	渡邊 牧子 様	吉野 洋美 様
七郷地域包括支援センター 所長	矢野 直美 様(欠席)	代理：森 遥 様
すず薬局六丁の目店	柳 利樹 様	山内 貴裕 様
堀田 修クリニック	大山 道雄 様	
福ちゃんの家 利用者家族代表	高橋 博 様(欠席)	相原 祐子 様(欠席)
福ちゃんの家 職員	福井 大輔	堀田 茉佑

議 題

- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 下荒井町内会様より
- 3、 七郷地域包括支援センター様より
- 4、 民生委員様より
- 5、 すず薬局様より
- 6、 堀田 修クリニック様より
- 7、 その他 報告・連絡 など

1、福ちゃんの家より報告

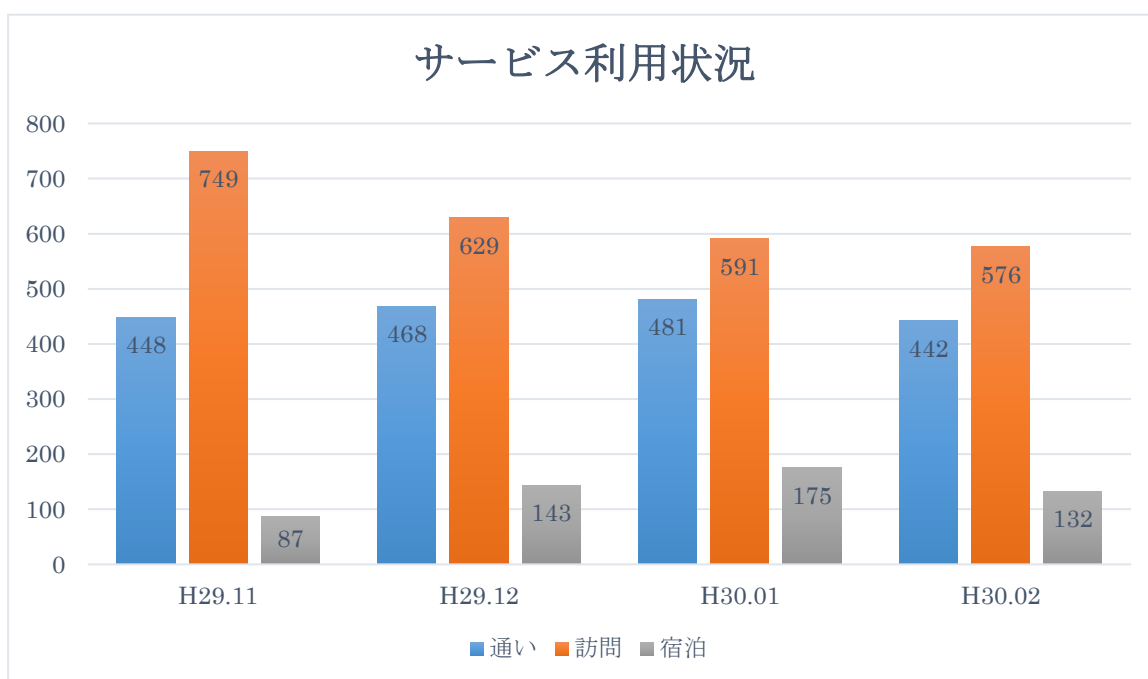
(1) 事業所の登録状況 (平成 30 年 2 月 28 日 現在)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男 性	0 名	0 名	5 名	1 名	0 名	0 名	0 名
女 性	0 名	0 名	7 名	5 名	5 名	3 名	1 名
合 計	0 名	0 名	12 名	6 名	5 名	3 名	1 名

合計 27 名登録 ・ 平均要介護度 2.07 ※要支援者は含まず

自費利用：要支援 1-男性 2 名

要支援 2-男性 1 名・女性 1 名



- ・ 利用契約終了

なし

- ・ 新規利用契約

・ S 様 -

92 歳・女性・要介護 3・一本杉町在住

以前はデイサービスに通われていましたが、大腿骨骨折で入院され、サービスを増やしたいと希望あり、ご家族様が相談に来所、退院後より利用となりました。車椅子にて移動されています。利用開始当初は慣れないことと、H21 年頃よりうつ病を患っていたこともあってか「私なんもできないから」と消極的な発言多く聞かれる事もありましたが、他者との交流や体操・自操練習などの身体を動かす機会が増えるにつれ徐々に表情も明るくなって来ています。心疾患(うつ血性心不全・慢性心不全・心房細動・大動脈弁閉鎖症・僧房弁閉鎖不全症)があり、心臓への負担に配慮しつつ、今後も無理のない活動参加を促していく予定です。またご家族様より夕食提供後の送迎希望もありますが、他利用者様との送迎時間の重なりもあり、こちらは可能な日を提示しつつ調整しながら行っていきます。

(2) 事業所の事故報告（平成 30 年 1 月 11 日～平成 30 年 3 月 9 日）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事 故 項 目		
転倒 ・ 転落	2	入院 1 件 様子観察 1 件
誤飲 ・ 誤嚥	0	
切 傷 等	0	
そ の 他	0	
車 輛 事 故	1	

ひやりハット報告

ひやりハット	9 件	転倒・転落のおそれ 5 件 誤薬のおそれ・内服関係 1 件 入浴 0 件 訪問送迎 0 件 誤嚥・異食のおそれ 3 件
--------	-----	--

福井代表)

転倒事故については仙台市に報告済み。非常に重く受け止めている。対応していた職員が若い職員という事も含め、技術やポジショニング等改めて学ぶようにしている。また階段の左側に手摺をつけて欲しいと以前より要望もあった為、早急に対応したい。

(3) 事業所活動報告





(4) 事例報告

T様(83歳・男性・要介護1)

生活：復興住宅にて一人暮らし、親族はいるが音信不通の状態

現病：アルツハイマー型認知症・胃がん・胃ポリープ

《経過》

週3回の通いと週4日朝夕の訪問で経過を見ていました。幻覚・妄想などの症状あり、「知らない奴がずっと家に居るんだ」「ずっと見られてて気持ち悪くて寝られないんだ」と落ち着かない様子続き、適宜受診し、時折宿泊も活用しながら様子を見て居りました。

認知症症状に加え、胃がん・ポリープによる痛みや気持ちの悪さがあり、日によって症状が落ち着いている時と落ち着かない時があり、本人も疲労感が溜まっていました。

《後見制度の紹介》

上記経過があり、公共料金や利用料金の支払い時にも混乱見られ、「払ったはずだ」「おかしい」等見られるようになり、当時身元引受人であったご友人を交え、今後の事について相談をする中で、後見制度の活用をご紹介し、申請に至りました。

《保佐人選定》

保佐人の方の関わりが開始してからは、通帳を管理してもらう事、入院時の手続きをしてくれる人が居ることなどの安心感もあってか、「調子悪い」といいつつ笑顔が見られるなど、安定した様子で在宅生活が継続出来ています

《結論》

今回のケースでは、通帳の管理や入院時の手続きなどの課題があり、事業所だけの対応が難しく、後見制度の活用となりました。結果、ご本人・スタッフ共に安心してサービスに関わる事が出来ています。本人に適したサービスの紹介・活用の大切さを実感したケースでした。

福井代表)

今回のケースはご利用者様の近所の方も非常に気にしているケースであり、近所の方のお話しが巡り巡って市議にも伝わった経緯もありました。

福井代表)

新入スタッフについて、先月より事務を1名、今月より管理栄養士を1名採用。管理栄養士はいずれ保育所の方で勤務予定。また、今月末より事務をもう一人採用予定。

新規事業については6月末より開始する予定。

日中活動として、報告にもあった月1回の料理教室もあるが、今月中旬より曜日を決めての物づくり教室をして行く予定。(町内の方が一緒にして下さる)ものづくりをし、マルシェに出店し、その売り上げを余暇外出等にあてられればと思っている。

長期インターンが行っているまなびやも、はじめはスタッフの子供たちばかりだったが、子供の輪で広がっており、新しい子供たちも増えている。

ベビーマッサージは認知症カフェを開催しているオーサムカフェからの紹介で実施。

七郷包括・森様)

最近あった事例について。徘徊する男性がおり、普段はしずかですが、歩いて「仕事に行く」と言って外出し警察のお世話になっているというケースがある。ご家族様介護疲れあるが、「まだ大丈夫」と様子を見ている状態。またほかのケースで、飲食店に入り支払いを忘れ、財布に合ったデイのスタッフの名刺からデイサービス→ご家族に連絡がつくというケースがあった。もともと住んでいた人たちが認知症となったり、ご家族と一緒に引っ越して来られたりなど、認知症の方は増えてきている。

下荒井地区民生委員吉野様)

本日午前中卒業式にも参加してきた。自分も気持ち新たに頑張っていきたいと思う。

下荒井地区民生委員渡邊様)

職場体験の話題もあったが、中学生の力・若い力は大切だと思った。今後ももっと職場体験等に協力を。また6月に3年に1度の75歳以上の方の在宅一斉調査が行われる予定。

すず薬局・山内様)

少し前の話になるが、オーサムカフェのつむぐカフェに参加してきた。今後も継続して地域とのかかわりが出来ればと思う。

堀田修クリニック・大山様)

本日インフルエンザA型の方が出た。まだまだ収束はしていない様子。引き続き気を付けて。

堀田)

来月より新年度となり昨年も実施したサービス評価を4月から開始する予定。5月の運営推進会議のお知らせの際に用紙をお配りして目を通して頂き、会議で不明点を確かめながら記入いただく予定。